

とうきょうだげきだん

# 東京打撃団

TOKYO DAGEKIDAN

けっせい ねん とうきょう ちゅうしん かつどう わだいこ  
結成をして28年となる、東京を中心に活動している和太鼓

にほん でんとうてき たいこ たいせつ  
グループです。日本の伝統的な太鼓のリズムを大切にしながら、

じゆう あたら なつ ぶたい ところ  
自由で新しい、そしてどこか懐かしい舞台を心がけています。

かつどう にほん  
活動は日本ばかりでなく、アフリカやアジア、ヨーロッパ、

しょこく かいがい こうえん  
カリブ諸国、メキシコなど海外でも公演ツアーをしています。

いがい しばい こうえん きょく ていきょう ぶたい  
それ以外にも、お芝居やダンスの公演に曲を提供したり、舞台

しゅつえんしゃ たいこ しどう えいが しゅつえん  
の出演者に太鼓の指導をしたりもします。映画にも出演したこと

おこな  
があります。フランスで行われたサッカーワールドカップの閉会式

えんそう せかいはくらんかい おこな にほんぶんか  
での演奏、ドイツの世界博覧会やロシアで行われた日本文化フェ

しゃんはいばんぱく えんそう た  
スティバル、上海万博などでも演奏しました。その他、ダンス

うた ぜんこく たいこ  
と歌のグループ「エグザイル (EXILE)」の全国ツアーに太鼓の

えんそう さんか  
演奏で参加したりもしました。

ホームページ <http://dagekidan.com>



演奏写真(C)藤田真郷

れいわ ねんど  
令和5年度  
がっこうじゅんかいこうえんじぎょう  
学校巡回公演事業

とうきょうだげきだん

# 東京打撃団

TOKYO DAGEKIDAN

わだいこ  
和太鼓コンサート  
ほうがくこうえん  
邦楽公演



## がっこうじゅんかいこうえんじぎょう 「学校巡回公演事業」

しょうがっこう ちゅうがっこうとう ぶんかげいじゅつだんたい じつえんげいじゅつ じゅんかいこうえん おこな こども しつ たか ぶんか  
小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、子供たちが質の高い文化

げいじゅつ かんしょうたいけん きかい かくほ こども ゆた そうぞうりよく そうぞうりよく しこうりよく  
芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニ

のうりよく やしな しょうらい げいじゅつか かんきやくそう いくせい すぐ ぶんかげいじゅつ  
ケーション能力などを養い、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の

そうぞう し もくてき  
創造に資することを目的としています。

こども じつえんしどう また かんしょうしどう おこな  
ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。

じつえん こども さんか くふう おこな  
また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。

こころとからだ  
躍動する、

日本の太鼓の響き。

やくどう

たいこ

ひび



文化庁

舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)  
独立行政法人 日本芸術文化振興会

## 1 萬来

ばんらい  
あおもりけん ばやし つか おけ  
青森県のねぶた囃子などで使われている「かつぎ桶  
だいこ にほんじゅう ひろ う じゅう うご まわ  
太鼓」。日本中に広まった打ちながら自由に動き回  
れるこのスタイルでオリジナル曲を創りました。  
とみだかずあき/さつきよ  
(富田和明/作曲)

## 5 X

くろす  
よう はち き いた しょう じぶん  
ガーデニング用の鉢と木の板を使用して自分たちで  
つく がっき えんそう けいみょう たの きょく  
創った楽器で演奏します。軽妙なタッチの楽しい曲  
となりました。(高田淳/作曲)

## 9 篠笛独奏～華疾風

しのぶえどくそう はなはやて  
せんさい じょうかん ひょうげん にほん でんとうがっきのぶえ たんどくえんそう つづ たにんずう くみだいこ  
繊細な情感を表現する日本の伝統楽器「篠笛」の単独演奏に続き、多人数による組太鼓アンサンブルとうね  
たの はなはやて きょく えんそう えんそう たいこ く あ へんか  
りを楽しんでもらう「華疾風」という曲を演奏します。演奏しながら太鼓の組み合わせを変化させ、たたみかけ  
おと かせ い だいへんせい はくりょく いっかかせい おと たの くだ  
るように音を重ねて行きます。大編成で迫力のある、「一気呵成」の音をお楽しみ下さい。  
しのぶえどくそう：むらやまじろう、はなはやて：かとうたくや/さつきよ  
(篠笛独奏：村山二郎、華疾風：加藤拓哉/作曲)

## 「太鼓について」

にほん たいこ こてんげいのう ばんそうがっき えんそう き たいこ えんそう くみ  
日本の太鼓は、古典芸能などの伴奏楽器として演奏されて来ました。太鼓だけで演奏される「組  
だいこ たんじょう やく ねん あたら えんそう  
太鼓」はまだ誕生して約5～60年という新しい演奏スタイルです。  
わたし たいこ ひ たいこ おと なつ きも お  
なぜ私たちは太鼓に惹かれるのでしょうか。それは太鼓の音がどこか懐かしい気持ちを起こさせ  
るからかも知れません。また、わくわくとする感情も湧き上がってきます。音が心の奥深いところに  
ひび 響いているような気がします。  
えんそう さまざま く あ う よこう ふ う ぎそう かんきやく せ む  
演奏スタイルも様々な組み合わせが生まれています。横打ちや伏せ打ち、座奏、観客に背を向け  
しょうめんう ひく しせい たいこ あし はさ ちからづよう すわ しせい  
る正面打ち、低い姿勢のスタイルや太鼓を足で挟んで力強く打つ、座った姿勢など。それぞれ  
リズムやバチ捌きに密接に結びついていて、機能的で美しい姿です。  
にほん たよう えんそう ひかく わたし えんそう たの くだ  
日本の多様なリズムやその演奏スタイルを比較しながら、私たちの演奏をお楽しみ下さい。

## 2 焔迅

えんじん  
さば かそく  
バチの捌きがエンジンのピストンのように加速して  
いきます。「セット太鼓」演奏と呼ばれる、音の組み合  
わせとスピード感ある現代的な演奏が持ち味です。  
よこやまりょうすけ/さつきよ  
(横山亮介/作曲)

## 6 日本の伝統的な祭りの太鼓打法の紹介コーナー

にほん でんとうてき まつ  
とざんばやし げざんばやし(あおもりけんいわきさん) ちちぶやたい  
登山囃子と下山囃子(青森県岩木山)/ 秩父屋台  
ばやし(さいたまけん) かみつぎ きや たいこ(とうきょうとみやげじま)  
囃子(埼玉県)/ 神着の木遣り太鼓(東京都三宅島)  
かいせつ まじ えんそう  
の解説を交えて演奏します。  
じっさい たいこ たいけん(はっぴょう)  
そして実際に太鼓を体験(発表)してみましよう。

## 3 輪

りん  
はちじょうじま たいこ ゆうめい だい ながどうだいこりょう  
八丈島の太鼓などで有名な、1台の長胴太鼓を両  
めん う きょく めい だしゃ も あじ  
面から打つスタイルの曲です。2名の打者の持ち味  
い か あ みどころ つゆきかずひろ/さつきよ  
を生かした掛け合いが見所です。(露木一博/作曲)

## 7 碧空

へきくう  
だがっき と い きょく  
アジアの打楽器を取り入れた曲です。タイのゴング  
ちゅうごく きんぞくがっき しのぶえ たいこ く あ  
と中国の金属楽器「トーラ」と篠笛と太鼓を組み合  
じょじょう きょく しあ  
わせて、叙情あふれる曲に仕上げました。  
むらやまじろう/さつきよ  
(村山二郎/作曲)

## 4 おなじみの曲のコーナー

どうよう きょく えんそう  
童謡やアニメの曲などから演奏します。  
きょく と だ  
さて、どんな曲が飛び出すか？  
し きょく  
みんなの知っている曲だといいですね。

## 8 大太鼓

おおだいこ  
ちよっけい おおだいこ おもてう うらう ふたり えん  
直径1m近い大太鼓を表打ち、裏打ちの二人で演  
そう ふか ひびじゅうていおん からだぜんたい かん くだ  
奏します。深く響く重低音を身体全体で感じて下さ  
かとうたくや/さつきよ  
い。(加藤拓哉/作曲)

## 「太鼓の種類」



ながどうだいこ  
長胴太鼓  
みやだいこ い けやき  
宮太鼓とも言います。櫂などの  
もくざい く む りょうめんかわ は  
木材を削り抜き両面に皮を張  
びょうう しあ  
り、鉦を打って仕上げます。  
たいこ なか もっとちからづよ おと ひび  
太鼓の中で最も力強い音を響  
かせます。



つけしめだいこ  
附締太鼓  
ちよっけい たいこ  
直径30cm くらいの大鼓で、  
みやだいこ どうよう けやき もくざい  
宮太鼓と同様に櫂などの木材  
く む どう てつ わ  
を削り抜いた胴に、鉄の輪で  
は かわ ふと  
張った皮を太いロープやボル  
つよ し あ  
トで強く締め上げたものです。  
とても かんたか おと で  
甲高い音が出ます。



おけどうだいこ  
桶胴太鼓  
ふるおけ すぎ  
風呂桶などのように、杉やヒノ  
いた は あ よ  
キなどの板を張り合わせた寄せ  
ぎ どう つく てつ わ は  
木で胴を作り、鉄の輪で張った  
かわ ほそ りょうがわ し  
皮を細いロープで両側から締  
めていきます。軽いので肩で担げ、  
おと こうてい ちようせい  
音の高低が調整できます。



かね  
鉦・チャツパ  
たいこ まつ はや  
太鼓ではありませんが、祭り囃  
し たいこ いっしょ つか  
子などで太鼓と一緒に使われる  
きんぞくせい だがっき  
金属製の打楽器です。  
たいこ ま たか おと で  
太鼓に負けない高い音が出るの  
で、リズムのスピードをリードし  
ます。

# 東京打撃団

TOKYO DAGEKIDAN

1995年、東京を拠点に旗揚げした和太鼓グループです。従来のスタイルや慣習にとらわれず、新しい感性で民俗芸能のリズムを取り入れた、懐かしくて、新しい太鼓の世界を表現しています。劇場での公演を中心に、イベントや映画出演（野村萬斎主演「のぼうの城」など）、演劇やダンスの舞台へ楽曲を提供するなど幅広く活動しています。また、アーティスト等への太鼓指導も行っています。

現在までにフランス、アフリカツアー、ヨーロッパツアー、東南アジアツアー、カリブ諸国ツアー、メキシコツアーなどを行いました。FIFAワールドカップサッカー・フランス大会の閉会式、ハノーバーEXPO（ドイツ）、ロシアでの日本文化フェスティバルや上海万博でも演奏し、エグザイル（EXILE）全国ツアー他にも参加演奏したりしました。

ホームページ <http://dagekidan.com>



演奏写真(C)藤田真郷

令和5年度  
学校巡回公演事業

# 東京打撃団

TOKYO DAGEKIDAN

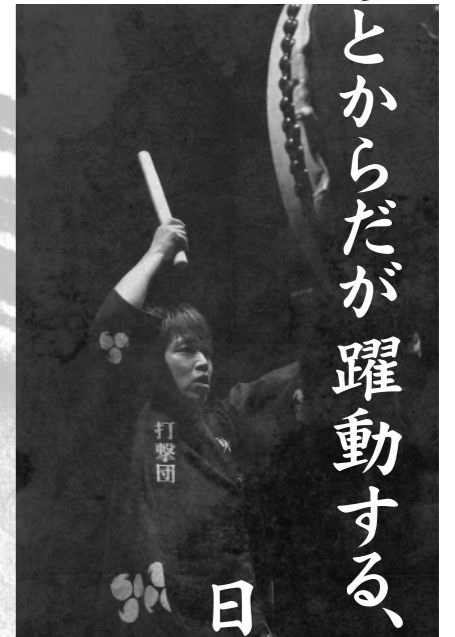
## 和太鼓コンサート 邦楽公演



### 「学校巡回公演事業」

小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、子供たちが質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養い、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造に資することを目的としています。

ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。



日本の太鼓の響き。

こころとからだ  
が躍動する、



文化庁

舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)  
独立行政法人 日本芸術文化振興会

# 演 目

和太鼓：東京打撃団

中学生用

## 1) 萬来

青森県のねぶた囃子などで使われている「かつぎ桶太鼓」。日本中に広まった打ちながら自由に動き回れるこのスタイルでオリジナル曲を創りました。

(富田和明/作曲)

## 2) 焔迅

パチの捌きがエンジンのピストンのように加速していきます。「セット太鼓」演奏と呼ばれる、音の組み合わせとスピード感ある現代的な演奏が持ち味です。

(横山亮介/作曲)

## 5) X

ガーデニング用の鉢と木の板を使用して自分たちで創った楽器で演奏します。軽妙なタッチの楽しい曲となりました。(高田淳/作曲)

## 6) 日本の伝統的な祭りの太鼓打法の紹介コーナー

とざんばやし げざんばやし ちぢぶやたい  
登山囃子と下山囃子(青森県岩木山)/ 秩父屋台  
ばやし かみつぎ きや  
囃子(埼玉県)/ 神着の木遣り太鼓(東京都三宅島)  
の解説を交えて演奏します。  
そして実際に太鼓を体験(発表)してみましょう。

## 9) 篠笛独奏～華疾風

繊細な情感を表現する日本の伝統楽器「篠笛」の単独演奏に続き、多人数による組太鼓アンサンブルとうねりを楽しんでもらう「華疾風」という曲を演奏します。演奏しながら太鼓の組み合わせを変化させ、たたみかけるように音を重ねて行きます。大編成で迫力のある、「一気呵成」の音をお楽しみ下さい。

(篠笛独奏：村山二郎、華疾風：加藤拓哉/作曲)

## 「太鼓について」

日本の太鼓は、古典芸能などの伴奏楽器として演奏されて来ました。太鼓だけで演奏される「組太鼓」はまだ誕生して約5～60年という新しい演奏スタイルです。

なぜ私たちは太鼓に惹かれるのでしょうか。それは太鼓の音がどこか懐かしい気持ちを起こさせるからかも知れません。また、わくわくとする感情も湧き上がってきます。音が心の奥深いところに響いているような気がします。

演奏スタイルも様々な組み合わせが生まれています。横打ちや伏せ打ち、座奏、観客に背を向ける正面打ち、低い姿勢のスタイルや太鼓を足で挟んで力強く打つ、座った姿勢など。それぞれリズムやパチ捌きに密接に結びついていて、機能的で美しい姿です。

日本の多様なリズムやその演奏スタイルを比較しながら、私たちの演奏をお楽しみ下さい。

## 3) 輪

八丈島の太鼓などで有名な、1台の長胴太鼓を両面から打つスタイルの曲です。2名の打者の持ち味を生かした掛け合いが見所です。(露木一博/作曲)

## 7) 碧空

アジアの打楽器を取り入れた曲です。タイのゴングと中国の金属楽器「トーラ」と篠笛と太鼓を組み合わせ、叙情あふれる曲に仕上げました。

(村山二郎/作曲)

## 4) 空透彩

つけしめだいこ みやだいこ おけどうだいこ  
附締太鼓、宮太鼓、桶胴太鼓、チャッパのひとつひとつの音を大切にしながら、複雑なリズムを組み合わせ、太鼓の新しい可能性を追い求めた曲です。

(内藤哲郎/作曲)

## 8) 大太鼓

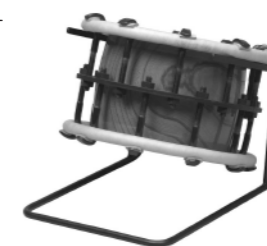
直径1m近い大太鼓を表打ち、裏打ちの二人で演奏します。深く響く重低音を身体全体で感じて下さい。(加藤拓哉/作曲)

## 「太鼓の種類」



ながどうだいこ  
長胴太鼓

みやだいこ けやき  
宮太鼓とも言います。櫛などの木材を削り抜き両面に皮を張り、鉦を打って仕上げます。太鼓の中で最も力強い音を響かせます。



つけしめだいこ  
附締太鼓

直径30cm くらいの太鼓で、宮太鼓と同様に櫛などの木材を削り抜いた胴に、鉄の輪で張った皮を太いロープやボルトで強く締め上げたものです。とても甲高い音が出ます。



おけどうだいこ  
桶胴太鼓

ふるおけ  
風呂桶などのように、杉やヒノキなどの板を張り合わせた寄せ木で胴を作り、鉄の輪で張った皮を細いロープで両側から締めつけています。軽いので肩で掛け、音の高低が調整できます。



かね  
鉦・チャッパ

太鼓ではありませんが、祭り囃子などで太鼓と一緒に使われる金属製の打楽器です。太鼓に負けない高い音が出るので、リズムのスピードをリードします。

写真提供 / 浅野太鼓楽器店